

5月5日～5月11日は児童福祉週間です

【今年の標語】

ありがとう つたわるころがうれしいよ

「児童福祉週間」は、子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日「こどもの日」から1週間と定めています。



「日本の木のいえ相談窓口」を開設します！

「身近な国産材を使って家を建てたいのだけど、どこに、何を聞けばいいのかしら？」そんなご相談にワンストップで簡単にお答えするため、国産材を使った住宅づくりなどについて、対応可能な大工・工務店、建築士事務所や各種助成制度などの様々な情報をご用意した相談窓口とインターネットでの情報サイトを開設しました。

■相談窓口 03-3585-9311

((財)日本住宅・

木材技術センター内)

情報サイト URL

<http://www.nihon-kinoie.jp/>

また、北海道において同様の取組を行っている北海道木材産業協同組合連合会も、これらの取組と連携して情報を提供しております。

電話 011-251-0683

URL

<http://www.woodplaza.or.jp>

道の交通事故相談所をご利用ください

○交通事故にあったが、どうしたらよいかわからない。

○損害賠償の額は適正かどうか知りたい

○示談の仕方はどのようなものか

○残された遺児への生活(教育)資金の手当は?

など、北海道では交通事故相談所を設置し、専門の相談員や弁護士が相談に応じています。

●相談は無料です。

●面接(予約制)、電話、文書(メール・FAXを含む)等で相談をお受けしています。

■お問合せ先

北海道交通事故相談所(道庁)

札幌市中央区北3条西6丁目

道庁1階

電話 011-204-5220(直通)

050-3533-4703(直通)

※通話料がお得です。

FAX 011-232-7452

E-mail

kansei.kurashian2@pref.hokkaido.lg.jp

廃FRP船の処理はご相談ください

平成17年11月、廃FRP船を適切に処理し、再資源化する「FRP船リサイクルシステム」がスタートし、道内でも平成20年度から本システムにより処理が開始されました。

地域ごとに毎年1度または2度の期間を決めて、廃FRP船のリサイクル処理の受付を「登録販売店」で行っています。

■詳しくはFRP船リサイクルセンターにお問合せください。

FRP船リサイクルセンター(社団法人日本舟艇工業会内)

電話: 03-3567-6929 FAX: 03-3567-0635

ホームページ: <http://www.marine-jbia.or.jp/>

職業訓練期間中の国の生活保障給付制度(技能者育成資金)が充実されました

○技能者育成資金制度は、職業訓練期間中の生活資金を貸し付け、一定の要件を満たせば貸付額の全部又は一部の返還を免除する制度です。

○雇用保険失業給付の受給資格がない方でも、次の方々は、生活資金について支援を受け、安心して職業訓練を受けることができます。

①ジョブ・カード制度における日本版デュアルシステム又は企業実習先行型訓練システムを受講される方

②中途解雇や雇止め等により離職した有期雇用の方

③橋渡し訓練(基礎的な能力を修得するための訓練)を受講する方

○貸付金額はそれぞれの場合に応じて異なりますが、月額46,200円～120,000円です。

○従前は訓練期間中のアルバイト等禁止などの制限がありましたが、年収200万円までのアルバイト可など、制限が緩和されました。

○一定要件を満たす場合は返還免除制度があります。

【免除要件】

主たる生計者で、訓練を適切に終了した場合、

①訓練終了後6月以内に安定就職した方は貸付額の全額免除

②訓練終了後6月間積極的に求職活動している方は貸付額の8割免除

■お問合せ先

独立行政法人雇用・能力開発機構

北海道センター 訓練第二課

〒063-0804

札幌市西区二十四軒

4条1丁目4-1

電話 011-640-8843